

2025年5月15日

各位

会社名 株式会社Fast Fitness Japan
 代表者名 代表取締役社長 山部 清明
 (コード番号: 7092 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員 CFO 総合企画本部長 三井 規 彰
 (TEL. 03-6279-0861)

2025年3月期通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2024年5月14日に公表しました2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	EBITDA	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,800 ~19,500	3,000 ~3,500	4,210 ~4,710	2,900 ~3,400	1,550 ~2,050	82.74 ~109.44
実績値(B)	18,009	3,339	4,425	3,326	2,026	108.19
増減額(B-A)	△791 ~△1,491	339 ~△161	215 ~△285	426 ~△74	476 ~△24	
増減率(%)	△4.2 ~△7.4	11.3 ~△4.6	5.1 ~△6.1	14.7 ~△2.2	30.7 ~△1.2	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	15,825	3,504	4,375	3,635	2,123	113.45

2. 差異の理由

2025年3月期の通期連結業績について、売上高においては、中核の国内エニタイムフィットネス事業が店舗数、会員数ともに着実な成長をしましたが、新たな成長領域の開拓として投資を強化している海外、新ブランド及びEC物販の各事業において、体制構築等の準備に時間を要したことなどにより、業績予想レンジの下限値に対して95.8%の達成となりました。

一方、営業利益、EBITDA、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はいずれもレンジでの予想の範囲内で着地しております。

しかしながら、親会社株主に帰属する当期純利益について、下限値である1,550百万円に対して30.7%の差異となったことから本開示を行っております。

主な理由としては、中核の国内エニタイムフィットネス事業が好調に推移したこと、業績改善までの期間の長期化が見込まれる直営店舗に関する減損損失について、当初想定していた減損損失が抑制

される結果となったことによるものです。

以 上